

教会とコンピューター

No.20 January 1996
発行 コンピューター聖書研究同好会

パソコンについて知りたい方
パソコンを教会で使ってみみたい方
パソコンをもっと活用したい方
パソコンで聖書の研究をしたい方

本誌はあなたのお役に立ちます

あけましておめでとうございます。本年も、皆様のパソコンが更に活用されることを願いつつ、役立つ情報、有益な情報をどんどん流していくつもりです。よろしくご支援下さい。

さて、1997年最初の記事は、発売が遅れております「J- ばいぶる 3rd」に関するニュースをお届けします。今年も猛牛のごとく突き進みそうな、CBEC代表の能城師に筆を譲りましょう。

「J- ばいぶる 3rd」(旧約聖書ヘブル語版)

開発レポート フォント篇

能城一郎

「J- ばいぶる 2nd (新約聖書ギリシャ語版)」では、Graecaという既存のギリシャ語フォントを使用しました。しかし、ヘブル語の表記となると日本語Windowsと外国語Windowsのフォントコードの違いのために、既存のヘブル語フォントで日本語Windowsにより表示させると、いくつかの文字が表示されないという現象が生じます。

そこで、私たちは、日本語Windowsの為の「旧約聖書用ヘブル語フォント」をオリジナルで作成しなければなりません。主のお導きにより、「ヘブル語大辞典」のヘブル語レタリングを担当された(株)リョービマジクスに保管されていた、ヘブル語のレタリングをもとに、世界初の日本語Windows用ヘブル語フォントを制作することになりました。名尾先生の写植文字がTrueTypeフォントとしてよみがえりました。このページでは、Bwでおなじみの英語Windows用フォントと「Bwhebb」との比較をしてみました。名

尾先生の辞典のガツリとした読みやすい文字になっている事がご理解頂ければ幸いです。

元のデータ

abcdefghijklmnopqrstuvwxy

Ryobihebrew 24 ポイント

abcdefghijklmnopqrstvwxyz

Bwhebb 22 ポイント

זיחושתסרקפנמלכטהגשדצבא



旧約聖書ヘブル語大辞典付アラム語辞典

1982年7月20日 第1版 1刷発行

定価 38,000

著者 名尾耕作

発行 日本ルーテル教団

ヘブル語レタリングおよび写植機開発

リョービ印刷機販売株式会社

版下制作 福田工芸株式会社

以下は、この辞典の683ページをスキャナーで読み取ったものです。

ישׁא yeša' [名]男 救い,安全. →上掲 ㊦
45:8 61:10 ㊦132:16 ㊦5:11(7)㊦5:4.
sf.[1単] ישׁא ㊦22:3,47 23:5ほか(7) ㊦
27:1. [1複] ישׁא ㊦65:6(5) 79:9 85:5
(4)ほか. [2単]男 ישׁא ㊦85:8(7).
(休) ישׁא ㊦22:36 ㊦18:36(35) 51:14(12)
ほか. [2単]女 ישׁא ㊦17:10 62:11. [3
単]男 ישׁא ㊦24:5 85:10(9). ①救い ㊦
22:3,36,47 23:5 ㊦17:10 45:8 51:5 61:
10 62:11 ㊦7:7ほか多数. ②安全(から
遠い) ㊦5:4. 安全に(高められる) ㊦5:11.
ישׁא(1) ישׁא Qal[未][3単]男 apoc. ㊦4:4.

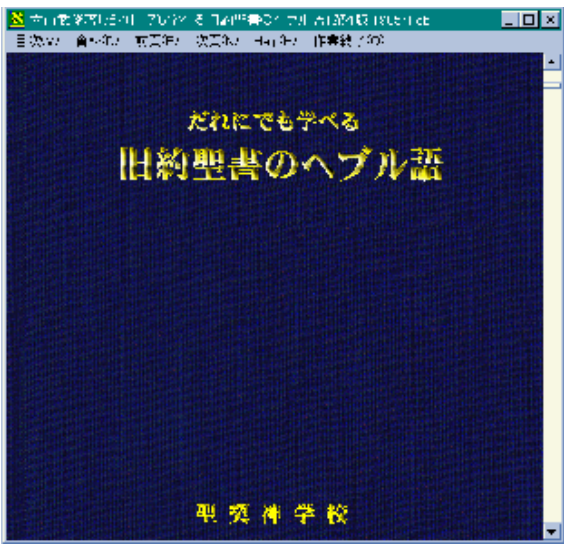
「J- ばいぶる 3rd」(旧約聖書ヘブル語版)

開発レポート 文法書篇

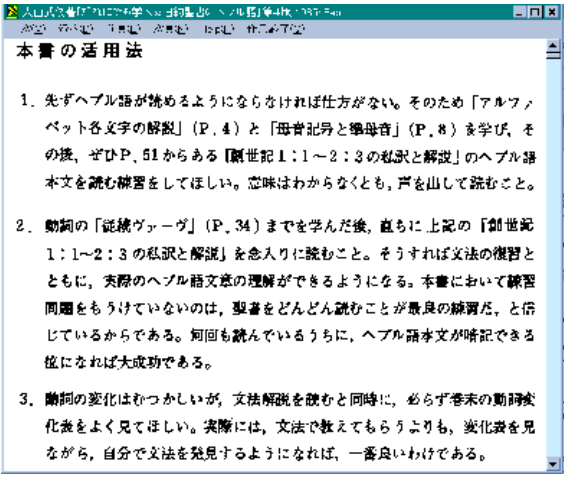
能城一郎

私たちは、クリスチャンの皆さんに少しでも、聖書の原典に親しんで頂きたいと願い、原語研究ソフトを開発させて頂いています。初めて「旧約聖書ヘブル語」を学ばれる方のために、分かりやすい文法を掲載しました。以下が、スタート画面です。(濃紺のブックカバーに金文字で表示されます。)

聖書版 旧約聖書のヘブル語
 定価 2000円
 1979年10月1日 初版発行
 1985年2月1日 第4版発行
 著者 大山武俊
 発行者 聖契神学校
 東京都目黒区中目黒 5-17-8 (〒153)



以下は、「本書の活用」ここを読めばヘブル語文法の効率的な学び方が分かります。

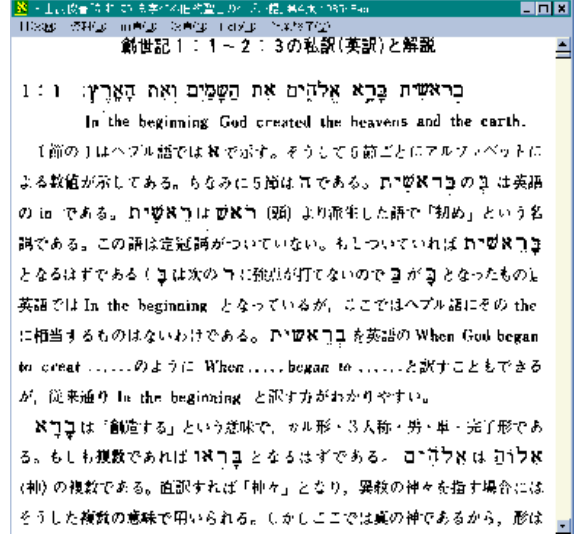


この本は、「聖書の達人」の資料にもある、BMPファイルで作成しました。全105ページをスキャナーで読み取り、プログラムで各ページが読めるようにしてあります。この作業をされている時に、英語のヨセフス全集CD-ROMをある宣教師から見せて頂きました。このソフトを見ると、なんと、全てテキストではなくBMPでした。これに、勇気を得て大山先生の文法書のCD-ROMを推進してきました。

ヘブル語アルファベット一覧表

日本語の発音	ヘブル語の発音	アルファベットの文字	ローマ字表記	アルファベットの意味	数値
ア-レフ	אָלֶף	א	'	牛	1
ベイト	בֵּית	ב, בּ	b, b	家	2
ギメル	גִּמְלִים	ג, גּ	g, g	らくだ	3
ダレト	דָּלֶת	ד, דּ	d, d	とびら	4
ヘイ	הָי	ה	h	窓	5
ヴァヴ	וָוֵו	ו	w	罫, フック	6
ザイン	זָיִן	ז	z	武器	7
ヘイト	הָיִת	ח	h	柵	8
テイト	תָּיִת	ט	t	へび	9
ヨード	יָוֵד	י	y	手	10
カーフ	קָרֵף	כ, כּ	k, k	手のひら	20
ラーメド	לָמֵד	ל	l	突き棒	30
メイム	מָיִם	מ	m	水	40
ヌーン	נָוּן	נ	n	魚	50
サーメク	סָמֵךְ	ס	s	支柱	60

このページからは、文法の応用問題として、原書講読が始まります。この内容が理解できればかなり自由に、ヘブル語本文を読めるようになります。



おもしろソフトあれこれ

今回は、久しぶりにソフトの紹介をいたしましょう。どれも「ソフトな」ソフトばかりです。

ドキュメントトーカ95 (CATENA CORP.)

私の友人は、以前から、「小説を読み上げてくれる機会があったら欲しいなあ」とずぼらな願望をつぶやいていました。私も、自分で書いた文章をチェックする時などに、「そんな道具があったらいいなあ、パソコンならできるだろうなあ。」と密かに思っていました。

ところが、つい先日、そんな夢のソフトがあることが判明し、デモ版を試すことができたのです。「きっと、ロボットが読むような、抑揚のない意味のとりづらい読み方しかできないのだろう」と高を括っていたら、さにあらず。これが結構いけるのです。不自然ですが抑揚も付いていますし、声の高さや読む速度も設定できます。値段も高くないので(売価 ¥7000 程度だったと思います)、早速近所のパソコン屋で購入しました。

使ってみて二度びっくり、なかなか良いではありませんか。スピードは速くすれば人間が読むより速く、自分で作った文章をチェックするときなど大変重宝しています。正しく読めない漢字の場合は、読み方を登録する事が可能で、その際には、簡単な抑揚まで指定できるのです。驚きました。ファイルを開いて読ませることも(.txt, .wri, .rtf に対応)、クリップボード上のテキストを読ませることもできます。キーボードや右クリックメニューを読み上げることできるので、目の不自由な方にはもってこいのソフトではないでしょうか。

最初にお話ししたずぼらな友達にも、直ぐ見せ(聞かせ)てやりましたら、いたく感動し、「これこそ自分の求めていた物だ!」と叫んでパソコン屋に走りました。私は最近、「聖書の達人」を使っていて、長い説明文に出会ったとき、自分で読むのは面倒なので、こいつに読ませています。なんだか秘書を雇ったようでいい気分ですよ。時々読み違えることはありますが、実用に十分耐える製品です。マルチメディアパソコンの能力を生かした表彰物のソフトだと思います。

紙面ではお聞かせできないのが残念ですが、雑誌などでデモ版を見つけたら是非試してみてください。

ファーストIBMカルロシリーズ

ちょっと私の息子の自慢をさせて下さい。彼はこの春から幼稚園に通う三歳五ヶ月のいたずら坊主ですが、なんとひらがな・カタカナを読んでしまうのです。最近の子はこれくらい当たり前なのかも知れませんが、何と彼はパソコンを使って学習したのです。さすが「教会とコンピューター」の編集長の息子だけのことはあります。(^^)

彼が使っているのは、IBMが出している「カルロといっしょにあいうえお」というソフトで、去年の秋、パソコン屋に家族で何気なく行ったとき、おもしろそうだから買って、やらせてみたのです。最初はマウスを握る手もぎこちなく、クリックも上手にできません(今でもダブルクリックは不可)でしたが、次第に慣れ、今では私がプログラムをスタートさせてやると、後は一人であれこれ楽しんで終了までしてしまいます。昨年女房に買ってやったつもりのノートパソコンが、今では息子の占領下に入り、女房もいたしかゆしといったところです。

内容は、ひらがなをクリックして読ませたり、しりとりをしたり、と単純なものですが、息子が気に入ったのが下にある、「かいてみよう」の画面です。ひらがなの隣にその文字を頭文字とする言葉のかわいい絵があり、これをクリックすると音楽や効果音と共に絵が動くのです。三コマか四コマの単純な動きですが、子供にとっては大満足。はじめのうちは飽きずにこればかりやっていたましたが、気が付いたらひらがなを覚えてしまっていたのです。最近では、その隣の字を書く作業が気に入っています。薄く出ている字をマウスで正しくなぞると、濃い線に変わっていくのです。大変上手に書きます。問題は、マウスとディスプレイではうまく書けるのですが、ペンと紙ではうまく書けないということです。賢沢な悩みですが・・・。

この成功に勢いを得た親ばかパパは、先日新たに「カルロといっしょにABC」というソフトを買ってきて、アルファベットと英語のお勉強を始めさせたところです。こちらにも気に入ってクリクリやっています。

皆様のお子さまにも一ついかがですか。

<堀川 寛



internet未来予想図

1997年注目のテクノロジー 1 「電子商取引」

みなさん、あけましておめでとうございます。最近「読んでよ!」と声をかけられることが多くなってきました。馬鹿なことばかりいってる私ではありませんが、ことしもよろしくお願いします。

21世紀までまた1年近づきました。たくさんの教会や教団が21世紀ビジョンなるものを企画していますよネ。私の教会もそうです。この原稿も未来予想図というからにはそれくらいの展望を持ちたいのですが、この世界、わずか3ヶ月先が読めません。来年どうなっているか? - 全くわかりません。それというのも、ホームページブームが一段落し、さらに新しい技術がどんどん出てくるにもかかわらず、その技術の社会的インパクトが計りきれない状況があるからです。「その技術がすばらしいことはわかる。でもそれが一体何の役に立つんだい?」ってな感じなのです。というわけで今年の未来図はまず、今年あたりグッとでてくるであろう技術を紹介し、だからどうなるんだ? ってことを見守る、ではなく考えていきたいと思いま

テクノロジーその1「電子商取引」

この技術ほどインパクトありそうでなさそうかわからない技術はありません。「お金がカードになります。」「お金でもいいじゃない」「オンラインで決済できます」「振り込みでもいいじゃん」今の状況では何か大したことなさそな感じなんですよネ。

テレフォンカードは一種の「電子マネー」ですが、あれがでたとき「何でそんなもんいるんだ?」って思いましたよネ。でも広まりました。小銭を使わないで済むので便利ってことでしょね。最近では駅自動改札にプリペイドカードが通るようになりました。キップ買わなくていいのは大きいです。電子マネーができればこれらのカードは無くなります。何にでも使えるプリペイドカードという感じですね。他に...ちょっと考えてみますと...高速道路の料金所が消える?(渋滞の根源、料金所も無線電子決済でパス。)レジから人が消える?(自分で商品のバーコードをビッ!とPOSに通し、カードリーダーをくぐらせるとお金が落ちる。) ...つまり今までお金を払っていたところが簡単になるっていうことですね。

それから、インターネットでどんな使い方ができるかが考えなくては。まず、今いわれているのは少額の取引ですね。今ゴスペルジャパンでホームページ素材を売ってますが、年会費制でなくアイコン1個1円ということも可能ですね。オンラインで手に入るモノに関しては非常に便利になります。オンラインで手に入

プロジェクト名	エレクトリック・マーケット・プレース	メディアギャラクシー	スフィンクスセンター
参加企業	通産省・AEON CREDIT・NTT-AT・資生堂・JCB・ジャスコ・IBM・日本出版	大日本印刷・UCカード・富士銀行	アドバンス・セコム・トーマン
クレジット機能			
プリペイド機能			x
銀行口座機能	x		x
特色		銀行口座と連携	電子鍵を使用
ホームページ	http://www.emp.or.jp/	http://www.mediagalaxy.co.jp/	http://www.sphinx.co.jp
店舗例	http://www.emp.or.jp/ ヴァーチャルリアリティを利用、ホームページ内をウォークスルーできる。	準備中	http://www.felissimo.co.jp/jhome.html ファッションアイテム、生活関連雑貨、CD、書籍、旅行、保険など、

るモノ...情報,パソコンソフト,音楽データ...ソフトバンクがあらゆるものをデジタル化している理由がわかります。それから今の電子メールの感覚でお金をやりとりできます。インターネットにつながってさえいれば世界中の人たちと取引ができるわけです。ほんとに何かありそうでなさそうなつかみどころのない状況なんですね。ただ、テレカがNTTにとって大きな利益になったように払ってもらう方にはすごく都合がいい仕組みなのかも知れません。

「電子商取引」という言葉は、数千年続いてきた「貨幣」という仕組みが変わってしまうわけですから、何かモノスゴイことを期待してしまいます。確かに今考えたこともこれまでの貨幣の世界での思考の延長にすぎないわけです。マアあとはデリバティブとか、いわゆるマネーゲームの世界にとっては大変なインパクトらしいですが、その辺はあまりインパクトあってほしくないですね。どちらにしろ誰かがこれまでは思いもよらなかった何か特別な使い方を見つけるかどうか、それによっては未来予想図は全然かわちやいます。今年はいくさんの電子商取引に関するプロジェクトが実行に移ります。ということは運命の分かれ道はすぐ近くに来ています。皆さんもホームページを見て知恵を絞ってみて下さい。

第2回パソコン活用セミナー

期日：1997年2月9日(日)～11日(祝)

会場：恵みシャレー軽井沢

参加費：受講料25000円(別途申込金5000円)
2泊6食付

内容：

パソコンの歴史としくみ

パソコンによる教会の事務管理

パソコンによる聖書研究

パソコンによる情報収集

パソコンよろず相談講師：

大西 脩 東京基督教大学 情報処理学担当

能城一郎 コンピュータ聖書研究同好会

植杉 献 いのちのことば社(J-ばいぶる、
聖書の達人サポート担当)

連絡先：

電話 03-3353-9345

恵みシャレー軽井沢セミナー部

サイバーコマースシティ	コマースネット・ジャパ	エレクトリック・コマー	http://www.kbs.keio.ac.jp/home-j/ecrp-j.html
オール関西企業	コマースネットジャパ	NTT	電子商取引研究プロジェクト(慶応大学)
		x	http://www.ecom.or.jp
x			電子商取引推進委員会
x		x	http://www.tradeex.co.jp
		電子コイン	http://www.idr.or.jp/
http://www.commercecity.or.jp/	http://www.commercenet.or.jp/	http://www.commerce.co.jp	流通問題研究協会
電子決済は4月から実験開始。京都モール・タレント逸品屋(タレント秘蔵品、手作り品オークション)神戸復興市場	アメリカコマースネットの日本における提携期間	現在準備中 カジノなどで遊べる	http://www.iijnet.or.jp/pega/c-bank/ サイバーチップシステム



MAC NEWS

FMB Scope

本田勝宏

今年もMAC NEWSをよろしくお願いいいたします。

さて、今年最初の記事は、FMB Scopeというものを紹介したいと思います。これは、ファイルメーカー聖書(以下FMB)とオンラインバイブル(以下OLB)のユーザーである時田敏彦氏が作って下さったファイルメーカー Pro のファイルです。

OLBの記事を本誌で読まれた方は知っておられると思いますが、OLBにはまだ日本語訳の聖書が載っていません。OLBを使っていて、ここの日本語訳はどうなっているのか、ということを見るためには、FMBを立ち上げて見なければなりませんでした。この場合、FMBは17インチのモニターでも13インチのモニターでも画面いっぱいに表示されるようになっていきますので、OLBのウィンドウが後ろに隠れてしまいます。MACの場合、メニューバーの一番右のアイコンをプレス・ドラッグすれば目的のアプリを選べますので、さほど不便ではないのですが、やはり「見比べる」時にいちいち切り換えるのは面倒です。それぐらい面倒がらないでしなさい、という声が聞こえてきそうですが、やはり、パソコンを使っているのは、便利さを求めているからです。

そこで登場するのが、このFMB Scopeというものです。時田氏のFMB Scopeの説明文を引用させていただきますと、これは

FMB スコープは、ファイルメーカー聖書のテキストから指定した箇所のみことばをルックアップして表示するファイルメーカー Pro ファイルです。

FMB スコープは、主に Online Bible と併用して使うために作られています。現在 Online Bible は日本語聖書が載っていないため、日本語訳と比べてみたいときに便利なサイズと機能を持っています。

- ・ O L B と並列表示可能な画面サイズ
- ・ポップアップメニューによる書簡選択と章節指定および表示が1つのウィンドウ内のできる
- ・必要な箇所だけをFMBからコピーして表示

・異なる書簡、章節のみことばを同じウィンドウ内で表示できる

・ O L B の書名略号を日本語書名と並記

となります。

では、実際、どのようなものなのかをご説明いたします。図1をご覧ください。実にカラフルです。あっ、本誌は白黒でした。すみません。

これは、時田氏の説明文のようにFMBとOLBとを併用するためのものです。ですから、当然、FMB、OLBのユーザーに特に有効なものです。でも、使ってみますと、OLBを持っていないとも、FMBユーザーなら、「使える」ソフトだとわかります。

あの聖書箇所はどうだったかな、と説教準備や黙想の時にいちいちFMBを立ち上げなくてもFMB Scopeを立ち上げ、目的の箇所を即座に表示させることができます。それも違った箇所を同じウィンドウの中に表示させることができます。

FMBですと、この小回りが利きません。検索画面である箇所を指定し、さらにCommand+Nで新たな検索画面を出して別の箇所を指定する、という動作をしなければなりません。それも画面いっぱいを使ってです。ところがFMB Scopeはこの動作を省略できます。あっ、これはFMBの悪口を言っているのではありません。お間違えのないように。こんなに小回りの利くFMB Scopeであっても、FMBがなければ動かすことができないのですから。

FMB Scopeを使うためにはまずFMBユーザーでなければなりません。そしてそのFMBのフォルダの中にFMB Scopeフォルダを入れておかなければたとえ便利なものでも使うことができないのです。あくまでもこれは、「FMB」「スコープ」なのです。

まず、FMB Scopeを立ち上げますと聖書箇所が何も表示されていない図2のようなウィンドウが現れます。そこで(本文なし)という表示の左となりの枠をプレスしますと、今は新約が表示されていますので新約の各書名がポップアップメニューとして表示されます(図3)。そこで目的の書名を選びその下で章節を指定すれば本文が即座に表示されます。ウィンドウの右上にある「新共同訳へ」「口語訳へ」というところはボタンになっていますので、それをクリックすればそれぞれ訳が表示が切り替わります。

次は今、表示している箇所の次の節を表示させる、ということをしてみましょう。そのためには「次の節」を押せばよいのですが、その前にしなければならぬことがあります。その隣のボタン「全節更新」を

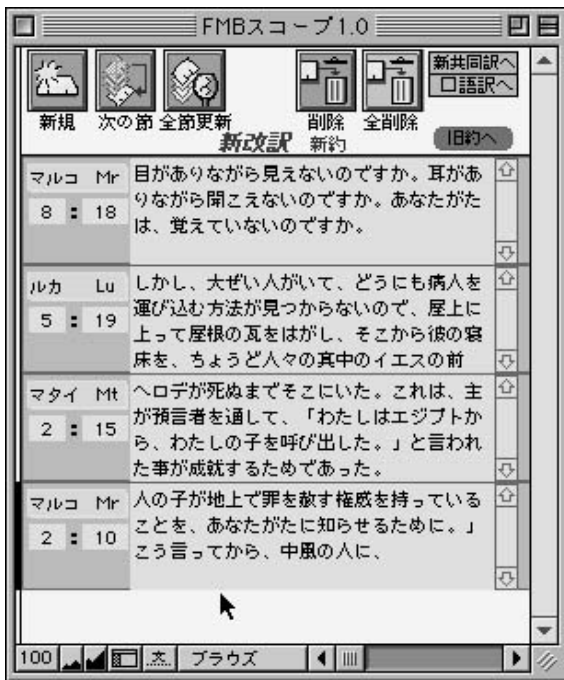
押しして設定を変えなければなりません。「全節更新」ボタンを押しますと図4のダイアログボックスが現れます。そこで初期値の所に今、表示している節の数字を入力し、その下の「入力オプション・・・」のラジオボタンをクリックして「置換」をクリックします。それから「次の節」ボタンを押せば次々と連続した節を表示します。面倒、と言わないで下さい。時田氏によれば「この方法しか見当たらなかった」とのことです。この努力に敬意を表します。

いかがだったでしょうか。このFMB Scopeを欲しい方は、まずFMBユーザーにならなければなりません。欲しい方は私までご連絡下さい。時田氏にお断りした上で、お分けします。それから、FMBはまだ

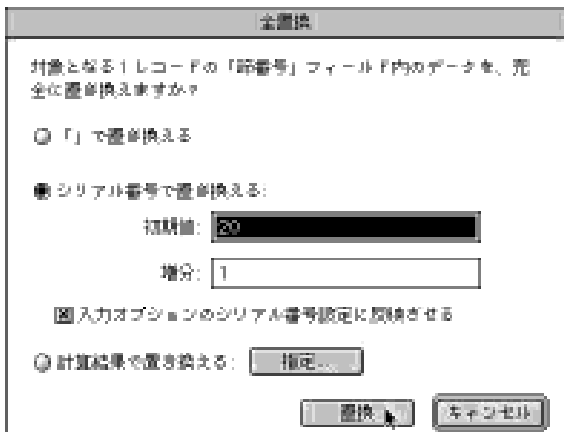
まだ販売しています。東京近郊の方は、お茶の水CLCか新宿オアシス。インターネットではWINGS。その他にも、当CBECから直販しています。

FAX 096-338-4256

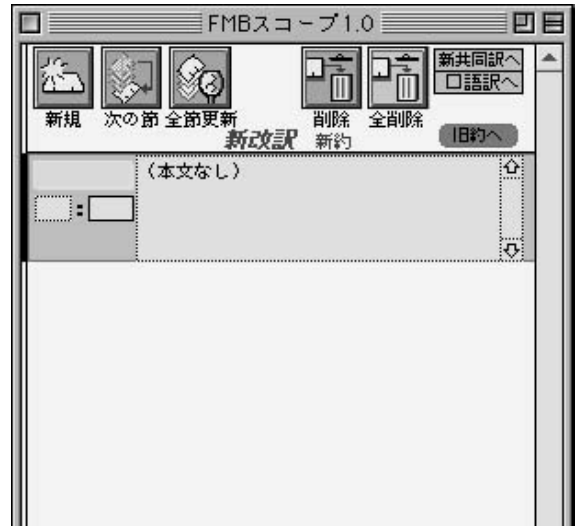
eメール GHA13024 本田までどうぞ



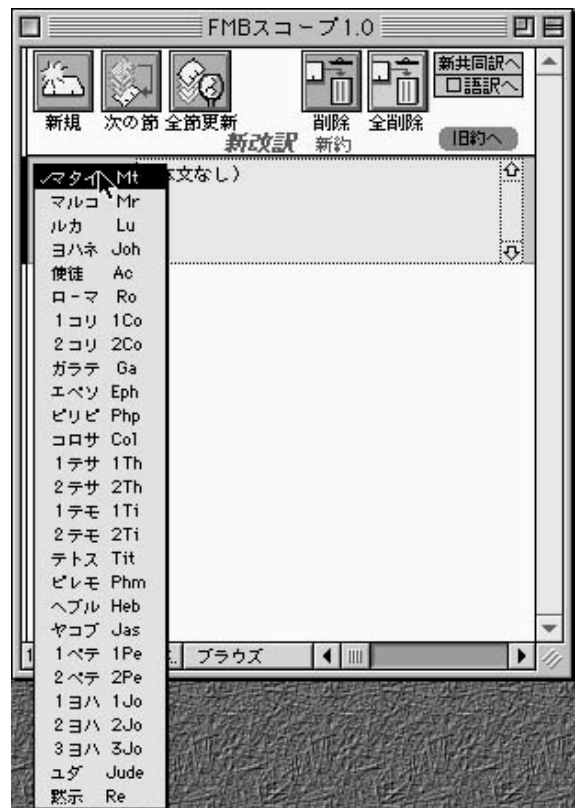
< 図 1 >



< 図 4 >



< 図 2 >



< 図 3 >

「聖書の達人」について

安さと操作性の良さ

先生の記事にもあったように、タイトル、パッケージはやはりどうしても「軽い」印象です。市場のレベルもあるのですが、ことば社の出版物はおおむね似たような傾向を感じています。本格的な内容なので、それなりに重みのある外面だと良いのですが・・・。

しかし内容に関しては非常に満足しています。早速、説教や聖研のレジメ作りに活用しています。豊富なデータ量もさることながら、やはり操作性の良さが気に入りました。右クリックで他の書物に飛べるのはとても便利です。検索スピードについては、これはきっと上を言えばきりがないのでしょう。しかし確かなのは、狭く汚い机の上で辞書や注解書を三冊も四冊も積み上げながら、本や原稿と悪戦苦闘していたのに比べれば遙かにスピードアップしているという事でしょうね。

また決して豊かでない牧師の書籍代を考えると、福音派の教職には定番とも言えるこの三冊が、この値段で手にはいるのは非常に大きな意義だと思います。これだけでも素晴らしい快挙と言い切りたい！ 勿論信徒の皆さんにとっても、個人的な聖書の学びの強力なツールだと思います。開発にあたられた先生方やスタッフの方々のお働きに、主の豊かな報いを祈ります。

マニュアル・ヘルプ x x

やっと、注文していました「聖書の達人」がきました。少し動かしてみても感想などを書かせていただきます。

重い辞書から解放されたことや、動き回らなくても済むことは大きな助けとなります。今まで、「J」-「ば」でノートを作るときは、基本的な部分だけ作ったら一度プリントアウトして、それで辞書やコメントリーを調べて、もう一度PC上で仕上げるといった流れでした。これからもこの流れに大きな変化はないと思いますが、それでも、かなりの部分を作れますので期待しています。忙しい中での作業を感謝します。

さて、今度は厳しい感想です^^;。

1. 起動画面が私にはしつこいというか、味がないように思います。まだ窓95の起動の「しばらくおまちください」の方がなじみます。莫大な読み込みをして立ち上がるので遅いせいなのかもしれませんがもうちょっと考えて欲しかったところです。毎回見るのですから。

2. あのマニュアルはマニュアルといえないと思うのですが。解説が簡単すぎることもあります。解説されていないものもありますね。たとえばメニューの真ん中のアルファベットのボタンとか。

3. オンラインヘルプは画面の説明がわかりやすかったのですが、他の解説なく、マニュアルとはいえないですね。「教会と・・・」誌の具体的な手順は参考になりましたが（これはソフトの添付品ではない）、ソフトのマニュアル関係はかなり問題ありだと思いますが。

4. 参考資料の画面で、地図を出すとき全体が見えませんが。

5. そのままの窓の大きさが変えられないのはきついです。4の問題とも関わってきます。新規の窓に移る手間は大きいです。

6. メニュー枠の幅が大きすぎると思います。わたしは15インチモニターなので、あの幅は大きいです。せめてタスクバーみたいに隠れるとか。

厳しいことばかりでスママセン。

編集後記

「聖書の達人」に関する、ご意見ご感想お待ちしております。この次の肥やしになりますので。



11月号で紹介した「クリスチャンのためのインターネット」の注文を引き続き受け付けております。料金並びに振込先は以下の通りです。お早めにどうぞ。

1冊 ¥1,000 2~9冊 ¥900 10冊以上 ¥800

郵便振替 01340-3-47350

C B E C プレス

編集者 堀川 寛 (三滝グリーンチャペル牧師)

住所 広島市西区三滝本町2-10-24

FAX 082-237-7766 NIFTY SERVE ID# QZR00071